



つもいっこ

令和3年6月23日
第6号
益城町立津森小学校

YMCA水泳教室

6月17日(木)本校で例年実施しているYMCA水泳教室を行いました。当日はYMCAから3名来校され、低・中・高学年に分けて1時間ずつ指導していただきました。もちろん低学年は水泳というより水慣れでしたが、各学年指導を受けて一生懸命取り組んでいました。本校にとって水泳の授業は特別な意味があります。昭和24年の修学旅行日奈久沖遭難事故で22名の6年生と担任、校医の先生、併せて24名の尊い命が犠牲になりました。もし、当時学校のプールで水泳の授業があっていたら、犠牲にならずに済んだ方もいらっしゃるかもしれません。この教訓を生かし、水泳の授業は命を守ることを第一に考えて指導を行っています。YMCAのこの水泳教室も、そして、プール納めの前の着衣水泳もその一環です。YMCAの方もそのことを十分理解した上で指導されていました。

【3～5年田植え】

14日(月)は、JA青壮年部の指導により3～5年生が田植えを行いました。4年、3年、5年という順番で時間差を設けて行い、子どもたちは思ったほど泥だらけにはならず手際よく植えていました。今回の苗は種籾を蒔いて学校で育てた苗でした。現在、手植えで田植えをしている農家はほとんどないと思われます。昔ながらの田植え綱を使っての田植えでしたが、青壮年部の方々にとっても慣れない作業のようでした。秋には立派な稲穂をつけて、おいしいお米が収穫できることを願っています。



学校運営協議会



6月16日(水)第1回学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、学校と家庭、地域が一体となって子どもたちの育ちを支えるシステムのことです。本年度は14名の方に協議会員になっていただきました。区長会や老人会、民生委員等の各種団体関係の方や地域で教育やまちづくりに関わっている方、PTA役員など、様々な分野の方々に構成されています。毎年第1回目は、学校の運営方針を説明し承認していただくことになっています。本年度の学校教育目標や重点努力点、目標値などについて説明し承認いただきました。今年もコロナ禍の状況で、子どもたちが地域に出かけたり、地域の方に学校に来ていただくことが思うようにはできませんが、津森の子どもたちが地域の方々に温かく見守られていることは常々感じているところです。今週は読み聞かせボランティアに来ていただきました。近いうちに書写ボランティアにも来ていただく予定です。できることから少しずつ取り組みを進めていきたいと思っています。